

再評価結果（平成18年度事業中止箇所）

担当課：道路局国道・防災課

担当課長名： 鈴木 克宗

事業名：一般国道364号 谷口バイパス	事業区分：一般国道	事業主体：福井県
起終点：自：福井県吉田郡永平寺町諏訪間 至：福井県吉田郡永平寺町鳴鹿		延長：3.1 km
事業概要 一般国道364号は福井県大野市を起点とし、福井県永平寺寺、丸岡町を經由し石川県加賀市に至る延長約4.6 kmの主要な幹線道路である。また、県を代表する観光地である「永平寺」へのアクセス道路でもあり、地域間の交流と連携の強化を図り、広域観光ネットワークを形成する重要な路線である。 谷口バイパスは、東古市交差点の交通混雑や幅員狭小、線形不良の未改良区間を解消し、安全で円滑な交通の確保を目的とした延長3.1 kmの2車線道路である。		
H3年度事業化	H-年度都市計画決定 (H-年度変更)	H4年度用地着手 H5年度工事着手
全体事業費	約4.5億円	事業進捗率：5.2% 供用済延長：1.2 km
計画交通量	7,800台/日	
費用対効果分析結果	B/C：(事業全体) 1.0 (残事業) 1.6 総費用：(残事業)/(事業全体) 2.4/5.6億円 (事業費：2.0/5.2億円 維持管理費：4/4億円)	総便益：(残事業)/(事業全体) 3.9/5.6億円 (走行時間短縮便益：3.6/5.3億円 走行費用減少便益：2/3億円 交通事故減少便益：1/0億円)
感度分析の結果	残事業について感度分析を実施 交通量変動：B/C=1.4(交通量-10) B/C=1.8(交通量+10) 事業費変動：B/C=1.4(交通量-10) B/C=1.7(交通量+10)	
事業の効果等	・地域ネットワークの構築（大型車すれ違い困難箇所が解消される。） ・個性ある地域の形成（主要観光地へのアクセス向上） ・災害への備え（緊急輸送道路ネットワーク計画に位置づけ（一次））	
関係する地方公共団体等の意見	他5項目に該当 国道364号は、永平寺町、丸岡町を経て石川県に通じる幹線道路であり、県の主要な観光地への広域観光ネットワークを形成する重要な道路であり、永平寺町をはじめとする関係1市2町の首長で構成される国道364号改修促進期成同盟会より早期に地元との合意形成が図られるよう要望を受けているが、地元地区の反対もあり「事業の中止もやむを得ない」との意見を得ている。	
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	現在までの供用区間は事業効果が得られているが、大型車のすれ違いが困難な状況である。	
事業の進捗状況、残事業の内容等	現在までに1.2 kmを部分供用している。残る約1.9 km区間については関係地区の同意が得られない状況にある。	
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	事業に対し地元の理解を得るのに長期間を要しており、事業の進捗を図ることは困難な状況にある。	
施設の構造や工法の変更等	建設発生残土を近隣の他公共事業に流用する等コスト縮減を図っている。	
対応方針	事業中止	
対応方針決定の理由	事業の進捗状況や地元地区との合意形成等を総合的に判断し、事業中止が妥当と判断した。	
事業概要図		

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものだ。